

(3) モニターからのコメント

<荷動き動向>

仕
入
れ
動
向

東京
(米材問屋)
・米材役物製品ではS、P、D、Fでカナダからの丸太出材が増えず、価格も続伸している。日本向けカスタム用丸太確保が困難な状況が、今後も続くものと思われる。
(外材問屋)
・ロシア材入荷は4月以降にならないと増えない。欧州材も入荷多くない。米加材は5月以降少し増えるぐらいで横ばい。
・北洋材は、3月は材料の入港が全体的に少ないが、4月以降は増える見通し。輸入コストが上昇しているためジリ高傾向。
・SPF単価が高いが、先行き入荷量減のため買わざるを得ない。
(集成材問屋)
・特に増やすアイテムはない。売れないので買えない。
(中国・南洋材問屋)
・現地の原木が相変わらず少ない。
・バツ材の現地価格がかなり値上げされている。
・産地天候不順で原木量は少なく高値。価格の出ない日本向けは敬遠されている。
(国産材問屋)
・百年以上の歴史を持つ、秋田大館の製材工場が3月末をもって閉鎖する。
・動き悪いため、仕入には慎重になる。完全な当用買い状態。
・造作材は仕入時だと思われる。
(仲買・小売)
・米ツガKD材90×90、90×45関係ますます品薄。早々に米マツに切り替えた問屋さんは正解。
・年度末期待も、仕入れ意欲ない。
・仕入は国産材、外材共にいつもと変わらず。
・全く仕事がなく、先行き不透明なため仕入、販売、在庫とも横ばい。

東海
(仲買・小売)
・通常ペースの仕入。
・先月の仕入が売れ行き不振のため在庫過多状態である。必要な品物だけ買う。

販
売
動
向

東京
(米材問屋)
・米材役物製品国内マーケットでは、メーカーの引き合いは活発なものの、販売価格はコスト上昇分転嫁が難しく問屋は厳しい状態。
(外材問屋)
・単価厳しい。代替品怖い。
・材料は少ないが市場の動きもそこまで活発でなく焦りは感じられない。
(集成材問屋)
・2月売上不振。3月は営業日数も増えるので少しは売上増加すると思う。
(中国・南洋材問屋)
・3月に入り仕入間に合わせも販売減少。
・造作材の荷動きが低調。デッキ材は3月に入り荷動きが回復。
・DIY及び大手と市中小売の仕事量の差が開く一方、仕入れコスト上昇分の転嫁に苦戦。
(国産材問屋)
・既製品は売れないが、注文材は好調。
・輸入材入荷少ない。国内挽き外材も入荷少なく荷動きも少ないが、価格は上昇している。
・動きは良くなってきた。小割は不足している。
・小口の造作材のみの動き。
・構造材の荷動き悪い。プレカットの見積りが有るので先行き期待。
(仲買・小売)
・マンションの改修工事は多いが、そうすると使用する材はアカマツ、ツガ、ポプラ、LVLと外材ばかりだ。
・2月より動き悪し、特にマンション関係の下地造作材。内装関係はまずまずの状況。
・年度末動いてくれないと困る。
・3月引き渡し物件は2月までの販売が多く今月はやや減少。
・米ツガ、RW、米マツ、SPF、ラワン合板の価格はまだまだ強い。年度末で、お客様それぞれ忙しいようだが、木工事で忙しい客と木工事が全くなく、他の工事で忙しい客とはっきりしている。

大阪

販売動向	<p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造材、羽柄材の需要期が過ぎ、仮設材の販売が4~5月は主体となってくるとされる。 ・3月に入ったが動きが悪い。新築物件が少ない。 ・下地材、仮設材が増加している。 <p>東海</p> <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月に入ってからようやく一服感がでてきた。 ・1~2月の販売不振からは脱却したが、先行きは不透明。 ・先行きの見透しが読みにくい。昨年より仕事量が減少の影響がジワジワ出てきている感じ。
在庫動向	<p>東京</p> <p>(米材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米材役物製品京浜への入荷量は減少しており、不良在庫は見当たらず、一部製品には不足感も強い。 <p>(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このままの売上なら在庫減。 ・仕入量・販売量がほぼ同水準のため在庫量は横ばいである。 <p>(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しばらくは横ばいで推移すると思う。 <p>(中国・南洋材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・B材が欠品状態。 ・仕入量、販売量に大きな変化なく横ばいが続く見込み。 ・メルクシFJLの在庫は増えている。ラワン材の在庫は少ない。 ・入荷量減少で一部製品の欠品アイテムが出ている。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通常在庫に徹する。 ・減らすつもりで考えている。 ・米ツガ、WWほか外材の在庫がやや少なくなった。 <p>東海</p> <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売不振により積み上がった在庫が正常値に。特に積み増すアイテムはない。 ・半期決算のため当月は在庫調整をする。現状の見透しでは値上げの兆候が現れていない。

〈価格動向〉	
スギ正角	<p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーン、KDとも強気配といわれているが、変わらないと思う。 ・グリーン、KDとも保合。 <p>大阪</p> <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーン材はほとんど出ない。KD柱は入りにくい。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スギ正角グリーン、KDは扱いなし。KD材は不足気味。しかし上げるだけの需要がないのでは。
ヒノキ正角 土台角	<p>東京(国産材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土台角の動きに変化なし。悪い。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正角、土台角とも強気配といわれているが、変わらないと思う。 ・正角、土台角とも保合。 <p>大阪</p> <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレカット工場が土台角の在庫を増やしているらしい。 ・納期かからない。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柱、土台の強気相場はやや落ちつきつつある。

	<ul style="list-style-type: none"> ・正角 10.5 は多からず少なからずで横ばい推移。土台角 12.0 は下がるほど材は多くない。上がる程需要はないと思う。
米ツガ	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正角は、仕入価格大幅上昇も販売に勢いがいないため小幅な値上げとなっている。防腐土台は、素材価格は上昇しているが荷動きが悪く価格転嫁は出来ていない。今後の荷動きにより上昇もある。割物(現地挽)は、入荷量あまりにも少なく相場にならない状態。D/F、W/W に樹種を替える所が多くなっている。内地挽も原板高で強含み。 ・入荷も低調でコストも上昇している。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品薄で強め。 ・正角は相変わらず 90 角がない。土台角、割物は強気配もここまでと思う。 ・米ツガが 2,000 円アップやや上昇。正角は品薄。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防腐土台角は上がったまま。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・扱いなし。
米マツ平角	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地原木高で高値となっていて、今後も強含みの展開。 ・かなり強含みだが、メーカー何も言わず。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品薄で強め。 ・細く上がっている。 ・保合。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カナダ、米国からの供給量も増え、価格は安定すると思われる。 ・RW がもう一段上がれば上がるかもしれない。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・値上りがいつになるか不透明。
北洋アカマツタルキ	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国の買いが強く現地高値となっていて、荷も多くない状態が続いている。 ・値上げ要求もなかなか通らず。 ・需要落ち込みが続き値上げが難しい。良材、下材とも強保合。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変わらず。 ・横ばいだがやや強い。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1~2 月に大きく上がった後は変化なし。 ・落ち付いている
WW・RW 集成材	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WW は輸入コストは高値になっているが、販売価格は変化なく今後の荷動きにより値上げとなる見込み。RW は輸入コスト、ラミナ価格ともに上昇していて、入荷量も少ないため強保合の相場になっている。 ・WW は仕入れコストが上昇傾向にあるが、価格への転嫁が難しい状況。 ・RW は不変と思われる。 <p>東京(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1~2 月の需要減のため価格は横ばいと思う。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WW、RW ともジリ高気味。 ・WW、RW とも保合。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WW 柱は 2 回上げられるか。RW の梁は 5 月にはもう一段来るだろう。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WW 柱は変動なし。RW は 4 月頃やや上がるか。

合板	<p>東京(問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・現地価格上昇を受けて国内も強気。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none">・ラワン系品薄気味。現地の状況から見ると長期化、ただ上りは穏やか。パーティクル不足は続いている。・合板全般的に強い。下がる様子がない。・問屋は強気だが、年度末なのでどうなるか。・針葉樹合板 9mm、12mm は 20~30 円アップ。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none">・型枠用はますます品薄感が広まり、価格も週ごとに値上るように思う。針葉樹合板は供給が勝り、ラワン合板の値上げに追随することはできない様に思う。・型枠合板、針葉樹合板とも値上がりしそう。・針葉樹合板はもう天井ではないか。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none">・ラワン系は続伸。針葉樹は 3 月に若干の上げ、4 月以降は落ち付くか。
----	--